

# 体験活動の充実を目的とした取組

2025年5月26日



COX  
MARKETING

**MS&AD** 三井住友海上火災保険株式会社

岩手支店 盛岡第一支社

# ヒシヌマ ユウキ 菱沼 優希

岩手支店盛岡第一支社  
2023年入社（入社3年目）

## 入社動機

- ・ 強固な経営基盤と幅広い保険商品を通じて、多様な顧客ニーズに応えることができる点に魅力を感じたため。
- ・ 転職活動中YouTubeを視聴している中で、三井住友海上で働きたいと感じたため。

## キャリア

- 2018年3月 岩手大学教育学部境野研 卒業
- 2018年4月 地銀入行
- 2023年5月 三井住友海上へ転職⇒岩手支店配属

## 趣味

- 釣り サッカー（運動全般） お酒
- モットー：食べた分だけ運動すること！



YUKI

# はじめに

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊社業務に関しましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社の「若年層向け提供コンテンツ」につきご案内申し上げます。

ご案内するコンテンツは、貴社の大切なお客さまの金融リテラシー向上および防災・減災教育に寄与することを目的に制作しております。

この機会にご提案いただき、貴社の付加価値向上に寄与できると幸いです。

敬具

# 目次

1. 若年層向けコンテンツの全体像
2. 体験型防災学習コンテンツ
3. 高校生向け授業用教材

# 1. 若年層向けコンテンツの全体像

➤ 当社では、2025年3月現在、年齢層別に以下5コンテンツを提供しています。

2歳～

社会体験アプリ「ごっこランド」  
「こうつうあんぜん体験」



6歳～10歳程度

体験型防災学習コンテンツ  
「親子で防災&保険ワークショップ」



中学生

体験型防災学習コンテンツ  
「HIRAQ (ヒラク)」



高校生

金融教育用教材



就活生・社会人

目標設計ダイアリー  
「#ふみだしチャレ 日記」



## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### 目的

- お客様の防災・減災教育を支援することで、災害に強く、安心・安全な社会づくりに貢献する。
- 保険会社として、災害・事故時の補償にとどまらない新たな価値を提供する。

### 開発背景

- 内閣府が実施した『防災に関する世論調査』(令和4年)において、防災・減災の自助取組である「食料・水の準備」「家具の固定」を行っている割合は約40%にとどまり、災害に関して家族や身近な人と話し合う機会も少なく、東日本大震災の教訓を踏まえてもなお、防災意識については課題が残っています。

#### 自然災害への対処などについて

家族や身近な人と話し合ったことがない

**35%**

原因は…



話し合うきっかけがない

**60%**

日常生活に根ざした、より実践的な防災知識・避難行動を学ぶ機会を増やすことが必要

## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### コンテンツメニュー①

1. きみならどうする？ 防災スタンプラリー ～こども防災クロスロード～

2. 親子ワークショップ おでかけ防災リュック



ぼくのこと知ってる…？



## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### 「考える力」を養うNHK Eテレの教育番組「アイラブミー」とのコラボレーション

- ▶ 日々の中で、こころやからだ、いのちへのふとした疑問について考えるNHK Eテレのアニメーション番組「アイラブミー」のキャラクターを起用しました。
- ▶ 5歳の「ミー」というキャラクターを活用し、コンテンツのターゲット層である子どもと同じ目線で災害について一緒に考えていくことを意図しています。



### アイラブミー

こどもたちや、周りのおとなたちと一緒に、「自分を知り、自分を大切に思っ行動すること」を学んでいくプロジェクトです。  
NHKEテレのアニメ「アイラブミー」を中心に、本やポッドキャスト、教材などさまざまに展開しています。



●出演 声：満島ひかり

●放送日 NHK Eテレ 毎週(水) 15:45～  
NHK Eテレ 毎月 第4・5(火) 8:25～  
NHK Eテレ 毎月 第4・5(木) 7:20～

アイラブミー  
ポータルサイト



<https://www.nhk.or.jp/contents/lovemee>

©NHK

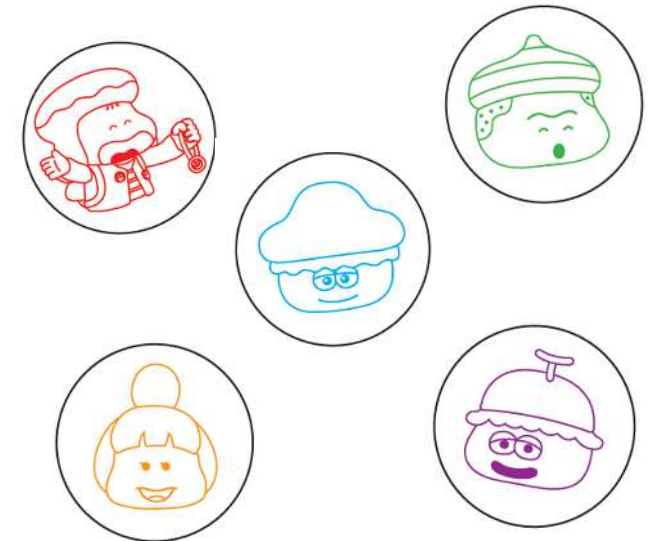
## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### きみならどうする？ 防災スタンプラリー ～こども防災クロスロード～

(監修：京都大学防災研究所 矢守克也教授)

#### コンテンツ概要

- 災害対応を「自分ごと」として考える防災シミュレーションゲーム「クロスロード」(※)を活用したスタンプラリー形式のコンテンツです。 ※「クロスロード」はチーム・クロスロードの著作物で登録商標です。
- 「火事のピンチ」「るすばんのピンチ」「ひなんのピンチ」「川あそびのピンチ」といった災害現場において、参加者が様々な選択を迫られることの練習として、親子で一緒に考え、二者択一の設問に答える全4問のスタンプラリーとなっています。



## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### きみならどうする？ 防災スタンプラリー ～こども防災クロスロード～

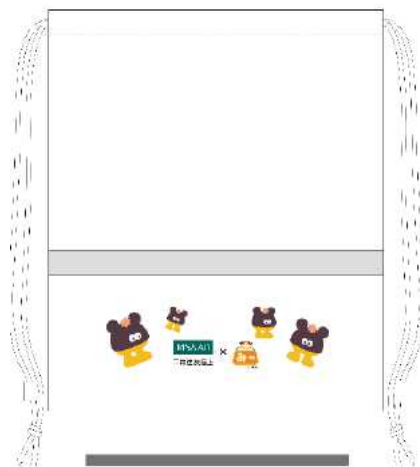


## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### 親子ワークショップ おでかけ防災リュック

#### コンテンツ概要

- 子どもが普段使っているリュックサックを題材に、子どもも使える防災リュックについて考える体験型のワークショップです。
- おでかけ用リュックと、中に入れるグッズが描かれたアイテムカードを参加者に配り、カードを使いながら、「アイラブミー」の紙芝居の物語をベースに、さまざまな日常生活用のアイテムについて災害時の活用方法を学びます。  
(ご参考：所要時間は1回のワークショップにつき約20分となります。)



## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### 親子ワークショップ おでかけ防災リュック



## 2. 体験型防災学習コンテンツ

### ご参考：参加ノベルティー一覧

#### ➤ シール



**MS&AD 「保険には、未来を変えるチカラがある。」**

**三井住友海上** 何かあったときの補償を提供するだけでなく、災害に強く安心・安全な社会を創っていく。私たち三井住友海上は、その安心と安全を守り続け、子どもたちの穏やかな未来を支えることが社会の発展につながると信じています。

みなさん一人ひとりのお子さんの未来が明るく、自分らしくなりますように。親子でその一歩を踏み出す一助になれば幸いです。

三井住友海上は、子ども向け社会体験アプリ『ごっこランド』にも出展しています。  
QRコード：「こうつつあんぜんたいけいん」

**アイラブミー** ●出演 声：満島ひかり

子どもたちや、周りのおとなの方と一緒に、「自分を知り、自分を大切に思っていて行動すること」を学んでいくプロジェクトです。NHK Eテレのアニメ「アイラブミー」を中心に、本やポッドキャスト、教材などさまざまな展開しています。

●放映日  
NHK Eテレ 毎週（水）15:45～  
NHK Eテレ 毎月 第4・5（火）8:25～  
NHK Eテレ 毎月 第4・5（木）7:20～

アイラブミーポータルサイト  
<https://www.sukusuku.com/contents/loveme>

#### ➤ パーソナルカード（四つ折りにして、お子さまのランドセル等、バックにいれておくと、災害時にはぐれた際などに役立つものとなっています。）

**パーソナルカード**

みんなの家族の写真を貼ってね！

**特記**

アレルギーや薬など気を付けるからなこと  
持ち歩くもの、ことなど

**避難先／家族の持ち合わせ場所**

**パーソナルカード**

**緊急連絡先** ※必ず必ず保護者の方に記入し、本人が緊急連絡先であることを必ず必ず保護者の方に記入してください。

**名前**

**保護者の名前**

**誕生日**

**普段通っているところの連絡先**

園・学校の名前

**連絡先**

**血液型**

### 3. 体験型防災学習コンテンツ

#### コンテンツメニュー②

#### 災害避難シミュレーション -HIRAQ (ヒラク) -



ページを「ひらい」て、「Q（問い）」に向き合う中で、窮地を切り「ひらく」力を身につける

## 3. 体験型防災学習コンテンツ

### 災害避難シミュレーション -HIRAQ (ヒラク) -

(監修：京都大学防災研究所 矢守克也教授)

#### コンテンツ概要

- 地震、大雨災害、避難所生活等、現実には起こりうる被災シチュエーションの中で突きつけられる3つの「Q（問い）」に向き合い、状況に応じた情報やヒントを元に参加者同士でディスカッションし、解決策を考える体験型防災教育コンテンツです。
- 中高生をメインターゲットとし、1つのシチュエーションにつき、約30分で実施可能です（中高生以上の実施も可）。

#### 特徴

- 特別な防災知識を持つファシリテーターがいなくても実施でき、知識レベルに関わらず参加できます。
- 具体的な被災シーンにおいて想像力を働かせ、参加者同士の知識とアイデアを共有することで、実効性のある「防災知識の引き出し」を増やすよう、工夫しています。その引き出しを多く持つことで、より良い判断を促し、自分だけでなく周りの命を救うことにも繋がります。

### 3. 体験型防災学習コンテンツ

## 災害避難シミュレーション -HIRAQ (ヒラク) -

➤ イメージ



### CASE 帰宅困難

外出先で大地震に遭遇し、帰宅行動を考える



### CASE 緊急避難

大雨災害に遭遇し、一時避難先での対処を考える



### CASE 避難所生活

避難所生活の中でより良い運営を考える

### 3. 体験型防災学習コンテンツ

## 災害避難シミュレーション -HIRAQ (ヒラク) -

➤ イメージ (一部抜粋)



## 岐阜支店 小学生向け防災授業

### 小学生向け防災授業の実施

小学生向けに地域防災に関する授業を開催（以下、新聞記事）

#### 紙工作で耐震性実験 長森北小 地震と建物、関係学ぶ

2023/11/30 岐阜新聞朝刊 14ページ 287文字

長森北小学校（岐阜市野一色）で防災をテーマにした出前授業があり、4年生の児童約50人が家の形をしたペーパークラフト「紙ぶるる」を使って地震と建物の関係を学んだ。総合的な学習の時間の一環。同市の「ぎふSDGs推進パートナー登録制度」でゴールドパートナーとして連携する三井住友海上火災保険岐阜支店の協力で、今月、「地域の安全について考えよう」をテーマに学んできた。3回続きの授業の最終回で、児童たちは2階建ての家をかたどったペーパークラフトで耐震性の実験をした。筋交いの設置箇所が異なる4種を順に揺らし、揺れ方の違いから地震に弱い建物の特徴を調べ、関心を高めた。（山田俊介）

- **【ご提案】当社グループ会社インタ総研講師による小学生向け防災授業の開催**
  - ⇒防災教育を通じて子供を守る活動。
  - ⇒未来の「公助」の担い手を育てる。



## 当社のスポーツ振興について

## 1. 意義・目的

### 企業が社会に果たす役割の一つ

「チャレンジ、フェアプレー、諦めない不屈の精神、感動」が  
多くの人の共感を呼び、社会全体を元気に！



『当社の経営理念』  
「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」と通じる。

## 1. 意義・目的

### (2)「活力ある企業文化」の共有

- 保険ビジネスでは、お客さま・代理店・保険会社の日頃の信頼関係が大切。  
→スポーツがもたらす感動の共有を通じ、  
コミュニケーションを図ることが可能
- スポーツが持つ「強さ、さわやかさ、若さ、躍動、No. 1への挑戦、こだわり」等を、「活力ある企業文化」として、社員全員が共有

## 2. 各部の紹介① 女子柔道部

### 「35年の歴史」「五輪メダル13個」

(1) 創部：1989年

(2) 五輪での戦績

1996年	アトランタ五輪	金メダル (恵本裕子)
2004年	アテネ五輪	金メダル (上野雅恵)、銀メダル (横澤由貴)
2008年	北京	金メダル (上野雅恵)、銅メダル (中村美里)
2012年	ロンドン五輪	銅メダル (上野順恵)
2016年	リオ五輪	銅メダル (中村美里)、銅メダル (近藤亜美)
2021年	東京五輪	金メダル (新井千鶴)、 銀メダル ([混合団体]新井千鶴)
2024年	パリ五輪	銅メダル (舟久保遥香)、5位 (高山莉加)、 銀メダル ([混合団体]舟久保遥香、高山莉加)

(4) 活動拠点：世田谷道場



## 各地で柔道の授業や講演を実施



新井 千鶴  
アドバイザー

一般社団法人 深谷青年会議所主催のイベント  
「プライドフェスタ～地域の誇りを体感せよ～」の様子（2023/9/9）

## 2. 各部の紹介② 女子陸上競技部

「全日本実業団対抗女子駅伝 過去最多7回優勝」

(1) 創部：1991年

(2) 主な戦績

2004年 アテネ五輪マラソン5位

2008年 北京五輪マラソン出場（土佐礼子）

北京五輪10,000m出場（渋谷陽子）

2024年 パリ五輪5,000m出場（榑沢和佳奈）

東日本実業団対抗女子駅伝 9連覇

全日本実業団対抗女子駅伝 過去最多7回優勝

(3) 活動拠点：玉川総合グラウンド内 陸上競技部グラウンド



三井住友海上  
女子陸上部



土佐礼子さん  
講演会

11:00~12:00

## 取引先での講演活動



## 2. 各部の紹介③ トライアスロン部

「挑戦を支える新たな取組」  
「日本男子のトップ選手として活躍」

(1) 創 部：2014年

(2) 主な戦績

2016年	年間ランキング	1位 (古谷純平)
2017年	アジア選手権	優勝 (古谷純平)
2018年	アジア競技大会	金メダル (古谷純平) 金メダル (〔ミックスチームリレー〕古谷純平)
2021年	東京五輪	19位 (小田倉真) 13位 (〔混合リレー〕小田倉真)
2024年	パリ五輪	41位 (小田倉真)

(3) 活動拠点：東村山市



# MS Kids Triathlon



## 2. 各部の紹介④ パラアスリート

### 「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの推進」

(1) 支援開始：2015年

(2) 種目：トラック・マラソン3名、投てき1名、柔道1名

(3) 主な戦績

2016年 リオパラリンピック 視覚障がい者女子マラソン 銀メダル (道下美里)

2017年 ロンドンマラソン 優勝 (道下美里)

2018年 // 優勝 (道下美里)

2019年 // 優勝 (道下美里)

2021年 東京パラリンピック マラソン 金メダル (道下美里)、7位 (熊谷豊)

2021年 // トライアスロン 銅メダル (米岡聡、ガイド：椿浩平)

2024年 パリパラリンピック マラソン 銅メダル (道下美里)、10位 (熊谷豊)

2024年 // トライアスロン 11位 (米岡聡)

### 3. 当社スポーツ振興のポイント① 選手の育成

#### 選手は社会人として一流をめざす



全選手が、職場に勤務しながら競技に取り組む

選手は、社会人としての責任・姿勢を養う

一緒に働く社員も刺激を受け活気が出る

#### 【例】女子柔道部の活動スケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
午前	出社	出社	出社	出社	練習	練習	フリー
午後	練習	練習	練習	練習	練習	フリー	フリー





### 3.当社スポーツ振興のポイント② 社会・地域への貢献



#### ＜女子柔道部：少年少女柔道教室＞

約20年間にわたって週2回小学生を対象に開催。毎年5月に、少年少女柔道教室に通う生徒とその保護者に「親子柔道教室」を開催



#### ＜女子陸上競技部：ランニング教室＞

近隣市民・社員などを対象に「ランニング教室」を開催

## 地域の活力



地域においてスポーツは、心身の健康増進だけでなく、住民間の絆づくりにも役立ちます。スポーツを楽しむ機会をより多くの人に提供するためには、年齢や住んでいる地域に左右されない平等な機会の創造が重要です。スポーツへのアクセスの向上と地域スポーツ振興の支援活動を通じて、地域の活力向上に寄与します。

### 教室の開催



全国各地で女子陸上競技部の選手・コーチ・OGによるランニング教室を開催しているほか、女子柔道部による柔道教室、トライアスロン部によるMS Kids Triathlonも開催しています。



### イベントへの出演



選手・コーチを・OGが各種イベントに出演し、自身の体験を通じて、スポーツがもつ意義を伝える活動を各地で行っています。

# 少年少女の 健全な成長



子どもの体力・運動能力は世界的に低下傾向が続いています。  
子どもの体力低下は、将来世代の健康状態に影響を及ぼすだけでなく、  
医療費の増加につながるなど、大きな社会問題として懸念されています。  
それら課題解決に向けて、子どもたちにスポーツを通じて  
明るい将来を感じてもらうための取組みを推進しています。

## 学校への訪問



自身の体験を伝える講演や競技の体験会などを通じて、  
子どもたちが「スポーツを身近に体験できる機会を増やすこと」  
「将来の夢や希望を抱くきっかけをつくること」を目的に  
学校訪問を行っています。

## 少年少女向け教室の開催



子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらうために、  
少年少女向けの教室を開催しています。  
※写真は女子柔道部による「少年少女柔道教室」開催時のもの。

# 市民の安心安全



市民の安全と健康を確保し、市民が心身ともに健康でいきいきと生活していくことが、地域の活性化を支えるための基盤であると考えています。  
少年少女に限らず、高齢者や一般の方、すべての方を対象とした健康促進に向けた取組みを行っていきます。

## 受け身教室、転び方教室の開催



柔道の「受け身」という動作は、転倒した際のケガの防止に有効です。「受け身」を練習し上手な転び方を習得することで、ケガ予防につなげることができます。

## ストレッチ教室の開催



運動不足解消や腰痛・肩こりの予防、体幹の強化等ストレッチは多くの効果をもたらします。当社選手が、参加者の目的に応じたストレッチメニューをご紹介します。

# 最後に



## 「挑戦、スポーツマンシップ、諦めない姿勢、感動の共有・共感・・・」

スポーツが持つこうした意味は、健康で健全な社会づくりに繋がるものであり、  
弊社の経営理念である「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、  
活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支える」と通じるものがあります。

地域の課題解決に取り組むことは、社会の基盤を支える損害保険会社としての使命であり、  
弊社はスポーツをつうじた共通価値・体験価値の創造に積極的に取り組んでおります。

地域の  
活力

少年少女  
の健全な  
成長

市民の  
安心安全

弊社所属アスリートの取り組みが、少しでも体験価値創造の一助となれば幸いです。

## 三井住友海上火災保険株式会社

MS&AD INSURANCE GROUP

本店 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9 三井住友海上 駿河台ビル

〈チャットサポートやよくあるご質問などの各種サービス〉

<https://www.ms-ins.com/contact/cc/>

〈お客さまデスク〉 0120-632-277(無料)

こちらから  
アクセスできます

